

中心市街地拠点施設整備に ついて

これまでの検討経緯

中心市街地拠点施設整備基本計画 p. 5に公知情報を加え作成

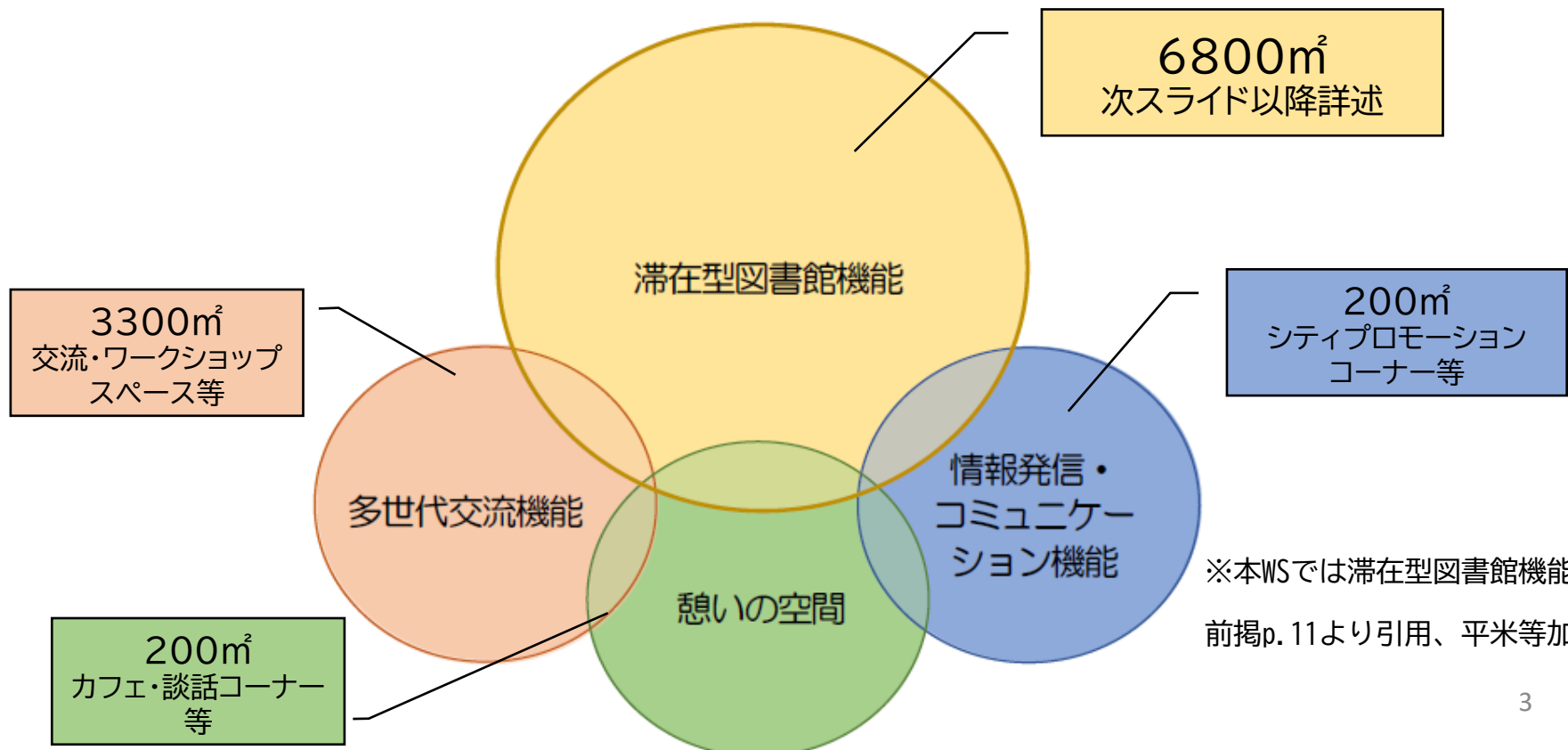
年	項目
H.17	市民に求められる四日市市立図書館像について(提言)
H.22	新しい図書館のあり方検討会報告書
H.22	四日市市総合計画(2011～2020年度)策定 ◇市民ニーズに合わせた図書館づくり
H.26	第2次推進計画(平成26～28年度)策定 ◇「新図書館整備構想策定事業」
H.27	中心市街地活性化推進方策検討会議 平成27年11月～平成28年3月 計5回開催
H.28	四日市市中心市街地活性化推進方策調査検討会議より 市長へ報告書を提出
H.30	中心市街地拠点施設整備基本計画策定
R.2	中心市街地拠点施設整備基本計画(可能性調査検討)検討
R.2～	近鉄グループとの協議を開始

中心市街地拠点施設整備基本計画における4つの設定

- ・ICTにも対応し、日常の居場所となる全世代を対象とした滞在型図書館機能
- ・様々なライフスタイルに対応したワークショップスペースなど多世代交流機能
- ・情報発信・コミュニケーション機能
- ・幅広い市民が気軽に立ち寄れる憩いの空間

【機能配置イメージ】

新施設では、「滞在型図書館機能」を核とし、「多世代交流機能」「情報発信・コミュニケーション機能」、「憩いの空間」が融和し、各機能間の相乗効果を高める施設を目指す。



※本WSでは滞在型図書館機能を対象
前掲p. 11より引用、平米等加筆

滞在型図書館機能に必要な諸室(H.30検討) (1)

① ICTにも対応し、日常の居場所ともなる全世代を対象とした滞在型図書館機能

利用別エリア	必要諸室	㎡	
一般成人のエリア	開架(13～15 万冊:一般書、参考図書)	700	1,400
	特集コーナー		
	新聞コーナー		
	閲覧席・調べ学習席(220～250 席)	300	
	カウンター、自動予約受取棚、エレベーター等	400	
子どもと子育てのエリア	開架(8.5～9 万冊:児童書、育児書)	460	1,400
	閲覧席・調べ学習席(130～160 席)	180	
	おはなしの部屋	100	
	子ども・子育て交流コーナー	360	
	授乳室		
	カウンター、エレベーター等	300	
ティーンズのエリア	開架(3.5～4.5 万冊:青少年書)	200	840
	閲覧席・調べ学習席・グループ学習スペース (150～160 席)	210	
	ティーンズ交流コーナー・グループ学習スペース	230	
	カウンター、エレベーター等	200	

滞在型図書館機能に必要な諸室(H.30検討) (2)

利用別エリア	必要諸室	㎡	
資料情報のエリア	開架(5 万冊:郷土資料)・書庫(郷土資料)	300	560
	開架(CD・DVD)		
	雑誌コーナー		
	閲覧席・調べ学習席(50～80 席)	70	
	ICTコーナー(27 席)	50	
	カウンター等	140	
講座と点字・録音のエリア	講座室	160	560
	点字・録音資料室(開架・書庫)	320	
	閲覧・対面読書(8 席)		
	カウンター		
	資料製作室(点字資料、録音資料)	50	
ボランティアと管理の エリア	ボランティア室	150	2,040
	研修室	40	
	図書整備室	200	
	図書管理室		
	事務室	340	
	自動書庫	900	
	階段・エレベーター、廊下、トイレ等	410	
小計		6,800	

参考

建物等の規模の参考値

※おおまかな目安であり、実際の用途で異なることがあります

項目	縦横	m ²	類似規模エリア等
サッカーフィールド	最小90m x 45m	4050m ²	スーパーの駐車場
オリンピック用プール	50m x 25m	1250m ²	大型レストラン
バスケットボールコート	28m x 15m	420m ²	中小企業のオフィス全体
テニスコート	24m x 11m	264m ²	カフェや大教室
映画館のスクリーン	12m x 6m	72m ²	中規模の会議室
小学校の教室	8m x 8m	64m ²	ヨガスタジオ
駐車スペース	2.5m x 5m	12.5m ²	個人の書斎